

# 「全身性エリテマトーデスの発症年齢と治療方法が転帰に与える影響」 研究実施のお知らせ

## 1. 研究の対象となる方

2016年4月1日から2024年12月31日に山梨大学医学部附属病院リウマチ膠原病内科(第3内科)を受診したことがある全身性エリテマトーデスの方へ

## 2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ~ 2028年3月31日

## 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：2025年5月1日

## 4. 研究の目的

全身性エリテマトーデスは若い年代の女性に発症しやすい病気ですが、近年では高齢者での発症も増えています。また、全身性エリテマトーデスに対する新規の治療薬が登場しており、有望な治療として期待されています。そこで、全身性エリテマトーデスの発症年齢や治療内容がどのように病気の改善具合に影響を与えるのかを解明するため本研究を計画しました。

## 5. 研究の方法

これまでに当院を受診された対象者の診療情報、血液検査結果、治療内容等を診療録から抽出してデータベース化を行ないます。その後、収集したデータの統計解析を行なうことによって発症年齢や治療内容がどのように疾患の転帰に影響を与えるのかを明らかにします。

## 6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報、検査データ

試料：該当なし

## 7. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学内科学講座リウマチ膠原病内科学教室 助教 花井俊一朗

## 8. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

## 9. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

## 10. 利益相反について

この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

## 11. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者の所属・氏名：山梨大学 内科学講座リウマチ膠原病内科学教室 助教 花井俊一郎

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：shanai@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-3112